

會 報

會 員 移 動 (自康德 6 年 7 月 16 日
至康德 6 年 8 月 15 日)

氏 名	新 勤 務 先 又 は 住 所	舊 勤 務 先 又 は 住 所
網 野 宗 一	交通部密山治水工程處	交通部彰武治水工程處
阿 部 他 吉	〃	交通部航路司工事科
小 川 雅 庸	北京東城東昌胡同 5	北京東皇城根 17 號
重 松 才 吉	交通部錦州治水工程處	交通部遼河治水調查處
齋 廣 雄	鞍山昭和製鋼所建設局土木課	鞍山昭和製鋼所工務部
張 聖 淳	間島省公署開拓廳建設科	吉林省公署土木廳工務科
福 士 援	齊 々 哈爾市公署工務科	龍江省白城縣公署都邑科
藤 井 多 喜 治	大連市山手町 5 番地 6 / 1	大連市但馬町 17 番地
王 世 達	錦州省彰武交通部治水工程處	奉天省新民縣公署
佐 々 木 勝 雄	錦州省阜新縣孫家沂採炭所工藤組	奉天省西安縣西安炭礦高岡組出張所
住 田 春 男	鞍山北六條町 9 番地坂本組內	新京八島通坂本組內
武 田 六 祐	安東省公署土木廳工務科	通化省公署土木科
板 橋 達 三	三江省勃利縣都邑建設局	三江省勃利縣杏樹都邑計畫局
原 芳 一	吉林省舒蘭縣舒蘭炭礦株式會社工務課	吉林市公署工務部
淵 山 七 郎	間島省公署開拓廳建設科	錦州省公署土木科

以上

新 入 會 員 氏 名 (自康德 6 年 7 月 16 日
至康德 6 年 8 月 15 日)

吉林市公署工務科 野 坂 增 松 渡 壽 中 水 宗 濱 波 常 安 水 美 星 畑 禮 關 部 野 洪 野 益 朴 津 龍 梅 允 守 黑河交通部土木建設處 田 正 牡丹江交通部土木建設處 澤 二	交通部航路司調查科 廣 谷 千 里 産業部水力電氣建設局 長 谷 部 嚴 大陸科院院土木試驗室 赤 澤 常 雄 黑河省公署開拓廳建設科 中 村 進 錦州省公署土木科 水 野 錦州省彰武街交通部 彰武治水工程處 世 利 吉 郎 久 保 用 博 星 喜 代 二	田 白 陳 久 王 木 榊 倉 今 香 土 佐 島 山 青 島 川 保 戶 原 田 西 川 佐 藤 田 田 砥 喜 金 定 光 鷹 道 修 忠 寬 三 文 次 利 好 次 琳 雄 文 男 藏 夫 吉 義 正 郎 雄 郎 裕
---	--	--

小 池 勘 重 郎
 禰 原 忠 雄
 金 丸 鷹 雄
 交通部彰武治水工程處
 關得海治水工程事務所
 岡 本 忠 夫
 興安南省庫倫旗交通部
 庫倫治水工程事務所
 時 任 組 喜
 白 井 賢 治
 中 元 寺 眞
 武 田 得 一

荒 尾 茂
 筒 井 文 正
 奉天省新民街交通部
 新民治水工程事務所
 久 保 田 義 雄
 薰 村 山 東 勝 麟
 村 金 菊 地 貫 治
 安東市大東港建設局
 豐 關 島 昌 鎖 雄
 川 口 眞 作 彦

猪 設 健
 宇 野 良 平
 安東市大東港建設總署
 遠 藤 藤 英 壽
 齋 藤 比 基
 久 保 武 比 古
 林 勝 勝 義
 三江省勃利縣 都昌建設局
 鈴 木 德 治 郎
 以上60名
 「上記御紹介入會ニ御盡力下サレマ
 シタ會員諸氏ニ謝意ヲ表ス」

網 輯 後 記

- ◎ 日英會談の決裂、獨ソ不可侵條約の締結、英佛對獨宣戰布告等世界の大大勢は次から次へと變轉を續けて居る。然し乍ら我が滿洲帝國は友朋日本と協力し一意新東亞の建設に邁進し、若々と其の成果を納めつゝある、
- ◎ かゝる重大事局に直面せる吾等の信念態度は奮勵だにあるべからず。唯！「技術報國」の一路あるのみ、
- ◎ 本誌を以て完了を見る「土木事業座談會」は躍進滿洲を物語と共に我々の認識を深めるに充分なるものがある。又交通部遼河治水調

- 査處の調査にかゝる「遼河水系に於ける結氷解氷狀況」は一般技術者はもちろん特に其の改修に擔さられる會員諸氏には良き參考となると信ず。
- ◎ 其の他大石前常任幹事の「密山便り」水野氏の「隨感隨想」の寄稿あり。茲に拾月號發刊を見至るは實に嬉ばしい。
- ◎ 本誌も號を重ねると共に内容も充實して來たが、まだまだ寂しい所がある、全滿唯一の土木雜誌「建設」はもつと意義あるものに育てたい、會員諸氏の援助を切望す。

康德6年9月1日印刷 康德6年9月1日發行〔非賣品〕

發行者 新京特別市惠民路第1代用官舎27號 米田正文
 編輯者 新京市順天區第五代用官舎一〇四號 寺師虎之助
 印刷者 新京中央通四八番地 村上慶助
 印刷所 新京中央通四八番地 世界堂印刷工廠

新京特別市順天大街 交通部道路司内

發行所 滿洲土木研究會

振替口座番號新京1141番

發 賣 廣 告

滿 洲 土 木 研 究 會 編

橋 梁 設 計 圖 例 集

四 六 倍 版 1,00 餘 枚

正 價 2 圓 60 錢 『 送 料 共 』

本設計圖は内務省第2種荷重に準じて設計せるものにして材料表及應力表を附す内容目次を示せば下記の通り

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 鐵筋コンクリート床版橋 | 長 1.5米—6米、有効巾員 4.5米—6米 |
| 2. T形鐵筋コンクリート橋 | 橋長 7米—14米、有効巾員 4.5米 |
| 3. 同 | 橋長 7米—14米、有効巾員 6米 |
| 4. I形鋼桁橋 | 橋長 7米—12米、有効巾員 4.5米 |
| 5. 同 | 橋長 7米—12米、 |
| 6. 各種橋台橋脚 | |
| 7. 鐵筋コンクリート杭 | 長 3.6米—14米 |

發 行 所 交 通 部 內

滿 洲 土 木 研 究 會 編 輯 部

橋梁設計圖例集申込書

所
屬

氏
名

申 込 内 譯

品 名	部 數	送金方法	送 附 場 所
橋 梁 設 計 圖 例 集	部		

上 記 之 通 リ 發 送 被 下 度 候 也